

補助金評価シート

区分	重点・重点以外	補助根拠	法令補助	その他補助	開始時期	令和2年4月1日	終期	令和5年3月31日
補助事業名 [下段に制度概要を記載]	新潟市精神障害者地域家族会補助金 新潟市在住の精神障がい者の家族を会員とし、精神障がい者の福祉の向上と社会復帰の促進を図るとともに精神保健福祉思想の普及、啓発に努めることを目的とする団体について補助金を交付する。							
款・項・目	民生費 障がい福祉費 障がい福祉総務費							
所属等	保健衛生部 こころの健康センター 電話 025-232-5580							

年 度		令和2年度（1年目）		令和3年度（2年目）		令和4年度（3年目）	
予算額等の推移	予算(千円)	187		187		187	
	決算(千円)	91		85		187	
補助率		29.6%		31.0%		33.8%	
目 標		家族の集い年7回、会報発行年5回実施 ※補助団体2団体：①あきはあすなる会 ②新潟市精神障害者地域家族会 <目標が数値でない場合の評価方法>					
目標に対する達成度（指標）	達成率100%以上	166.7%	①集い年10回 会報年10回	133.3%	①集い年8回 会報年8回	100.0%	①②集い年7回 会報年5回
	達成率 80%以上						
	達成率 50%以上			66.7%	②集い年1回（集い役員会8回） 会報年3回		
	達成率 50%未満	37.5%	②（集い役員会年7回） 会報年1回				
	目標が非数値化 ※取扱基準に記載した評価手法に基づく達成度について記入してください						
補助事業者による情報の公表		会報					

評価欄	チェック	a. 補助対象経費は事業の直接経費となっているか	○	e. 指標の推移が維持・向上しているか	×
		b. 補助率は1/2以内か	○	f. 補助事業者による情報の公表は適正に行われているか	○
		c. 補助額が5万円以上になっているか	○	g. 目標は数値化されているか	○
		d. 収入が過剰になっていないか（繰越金が生じていないか）	○	h. 目標は補助金の成果を検証しやすい設定か	○
評価欄	×になった項目に対する今後の取組	<a～fにおける取組> 令和2年度・3年度の活動は、新型コロナウイルスの流行により、計画通りの活動の実施ができない団体があったが、家族の集いの開催についての模索や、会の存続のための役員会や会員同士の支え合いなどの活動は継続している。コロナ禍でも実施可能な活動について検討していく。			
		<g～hにおける取組>			
		<期間（3年）を通して目標達成率80%未満の場合、なぜ達成できなかったか> 令和2年度・3年度の活動は、新型コロナウイルスの流行により、計画通りの活動の実施ができなかった。			
① 拡充・改善（補助率、補助額、補助対象経費、その他） ② 継続 ③ 廃止					
①～③の評価理由 ※目標未達成の原因分析に該当の場合はその要因を踏まえて今後どうするのかを記載すること 家族会活動は、精神障がい者やその家族が安心して自分らしく生活できる地域づくりのために重要な役割を担っている。精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築推進を図るため、今後も家族会活動への補助を継続する必要がある。					